

広報資料

【問い合わせ先】

呉海上保安部交通課長 伊藤

0823-22-0999



令和5年3月13日

## 令和5年2月中の海難発生状況（速報値）

～プレジャーボートの活動活発化を前に業者の点検整備実施を～

呉海上保安部管内における令和5年2月中の海難発生状況は、船舶海難3件3隻、人身海難1件1人となっています。

参考：広島県内の海難発生状況は、船舶海難4件4隻（死者なし）、人身海難6件6人（死者2人、行方不明1人）となっています。

### ➤ 海難の内訳【海難事例は別紙参照】

**船舶海難** 3件 3隻（死者なし） /前年同月 0件 0隻

**人身海難** 1件 1人（死者なし） /前年同月 0件 0人

### ➤ 海難防止のポイント

プレジャーボートの機関故障やヨットの帆走中に航海計器を使用したことによるバッテリー過放電の事故が発生していること、また、気候が暖かくなり、プレジャーボートの活動が活発となる前に次の点について呼び掛けます。

#### ・ 業者による点検整備の実施！

冬季は、燃料タンク内に結露が生じやすく、結露の水分が燃料に混入することで機関故障の原因となり、また、バッテリーも低温により機能が低下しやすいため、特に長期末使用であったプレジャーボート等を運航する前には業者による点検整備を実施しましょう。

#### ・ 発航前検査の実施！

出港前に、船体の異常の有無、航海計画にあった燃料、エンジンオイルの量、バッテリー電圧や液量、気象・海象の確認、航行する海域の浅瀬などを海図で確認しましょう。

※本広報における数値は速報値であり、今後の調査結果により変更する場合があります。

## 海 難 事 例

## ■船舶海難

## 【事例1】（衝突）

発生日 令和5年2月1日（水）夕方  
発生場所 広島県呉市音戸町伝清盛塚付近  
事故船舶 貨物船（218トン）  
事故概要 貨物船は、愛媛県伊予三島を出港し、江田島向け音戸瀬戸を北向け航過するに際し、上記場所で衝突したものの。（操船不適切）

## 【事例2】（機関故障）

発生日 令和5年2月13日（月）日中  
発生場所 広島県呉市音戸町大浦崎南方海域  
事故船舶 プレジャーボート（ミニボート）  
事故概要 プレジャーボートは、呉市音戸町大浦崎海岸沖での遊漁を終え、出港地である同海岸向け航行中、上記場所で機関故障となり、運航不能となったものの。（燃料への水分混入）

## 【事例3】（バッテリー過放電）

発生日 令和5年2月22日（水）朝  
発生場所 広島県呉市下蒲刈島西方海域  
事故船舶 ヨット  
事故概要 ヨットは、愛知県蒲郡から韓国向け航行中、音戸瀬戸を航行するため、帆走から機走に変更する際、機関が起動できず、上記場所で、運航不能となったものの。（充電できない帆走時に航海計器を使用したことによる放電）

## ■人身海難

## 【事例1】（負傷）

発生日 令和5年2月4日（土）日中  
発生場所 広島県竹原市忠海地先海域  
事故者 男性（40代）  
事故概要 事故者は、上記発生場所付近の港湾構造物水面下で、掘削工具を使用して作業中、誤って同工具を掴み、左手を負傷したものの。